

施策マネジメントシート（令和 4 年度目標達成度評価）

第2次 総合計画 体系	政策 No.	6	政策名	子どもが自分らしく笑顔で育っていけるまち
	施策 No.	3	施策名	青少年の健全育成
施策主管課	生涯学習課		施策関係課名	教育総務課・学校教育課・保育幼稚園課・防災対策課

1 施策の目的（①対象③意図）と指標（②対象指標④成果指標）等の推移

①対象 (この施策は、誰、何を対象としているのか)		③意図 (この施策によって対象をどう変えるのか)						
青少年		心身ともに健やかにたくましく成長する						
④成果指標 (意図の達成度を表す指標)		単位	数値区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	成果指標の達成状況及び要因 1) 概ね達成。コロナ禍による地域活動の自粛等により、「地域との関わりの中で、子どもが心身ともに健やかにたくましく成長していると思う市民の割合」は近年低下傾向にあったが、令和4年度から徐々に活動が再開できており、今後回復が見込まれるものと推測する。
1	地域との関わりの中で、子どもたちが心身ともに健やかにたくましく成長していると思う市民の割合	%	目標値 実績値 達成率	24.5 22.2 90.6%	25.0 22.2 88.8%	25.5 22.2 86.9%	26.0 22.2 85.4%	
2	(参考) 刑法犯少年(触法少年含む)の人数(小城市管内)	人	目標値 実績値 達成率	— 3 —	— 0 —	— 0 —	— 0 —	
3	(参考) 青少年の体験・交流活動参加者数(市民会議主催事業)	人	目標値 実績値 達成率	— 480 —	— 0 —	— 0 —	— 0 —	
4			目標値 実績値 達成率					
5			目標値 実績値 達成率					

2 施策(基本事業)の振り返り

基本事業	(施策の目標達成に向けて、どのように取り組んだか。)
青少年健全育成環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> 青色防犯パトロールや子ども110番の家運動など見守り活動を行った。 各地区育成会の情報交換の場としてのモデル子どもクラブ発表会は令和4年度から廃止したが、活動報告書を作成し、配布することで情報共有等を行った。 芦刈観瀾校において、学校運営協議会が設置され、地域学校協働活動推進員を中心に協議・研究を重ねながら学校・地域夢つなぎ応援事業に取り組んだ。
青少年の地域活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> 放課後等に子どもが安心して活動できる場を確保するため、放課後子ども教室事業は、感染症対策を講じながら地域とともに継続的に実施した。 情報モラル教育の強化として、家庭内で話し合いができるよう「わが家のスマホルール」カードを掲載した「早寝早起き朝ごはんカレンダー」を作成し、子育て世帯へ配布した。 小城市少年少女の声大会を開催し、青少年が日頃感じていることなどについての発表の場を設けた。

3 施策の課題（基本計画で掲げた施策の「現況と課題」、成果指標の達成状況を踏まえて、次年度以降に向けた施策の課題）

<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍によって生活スタイルや子どもたち、保護者の考え方が変化しており、改めて役割等を見直しながら取り組んでいく必要がある。 急速なインターネットの普及により、SNS等による交流が盛んとなり、子どものコミュニケーション能力の低下や人間関係の希薄化が懸念されるため、多くの人と触れ合いながら様々な体験ができる環境づくりに努めていく必要がある。

4 今後の取り組み（課題解決に向けた今後の取り組みの方向性・内容等）

<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症を契機に生活環境や意識が大きく変化したため、意識改革も含め、子どもたちが夢や希望を持って健やかに成長できるよう自然体験や社会体験などを通して豊かな人間性や社会性、チャレンジ精神を涵養し、生きる力を養わせていく。 子どもたちへの情報モラル教育を行うとともに子どものインターネットの使用に向き合う大人の意識改革を行うため、各家庭での「わが家のスマホルール」カードの作成普及に向けた取り組みを更に進めていく。
--